

JA山武郡市作柄調査報告（9月号）

報告日:令和3年9月10日(毎月10日発行)
報告者:営農部 営農振興課 小柳

【 秋冬ネギ 】

【作柄調査(さんむ中央管内)】



調査地区	鳴浜
調査日時	2021/9/10
天気	晴れ
品種	大河の轟 他
播種日	2021/5/14
定植日	2021/6/23
チェーンポット2粒播き 品種により若干生育差があるものの、圃場全体での揃いは良い。外葉の葉先枯れはあるものの、病虫害は少ない。	

【作柄調査(やさいの里管内)】



調査地区	蓮沼
調査日時	2021/9/10
天気	晴れ
品種	関羽、大河の轟 他
播種日	2021/2/20
定植日	2021/4/23
4月定植分では太りも進んでいるが、全体的に葉先枯れやアザミウマの被害が散見される。	

【作付状況及び出荷計画】

ケース=5kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	8月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
さんむ中央						#DIV/0!	夏扇4号 夏の宝山 龍ひかり2号 春扇 初夏扇 羽緑 他	
やさいの里	第三					#DIV/0!		
	豊岡					#DIV/0!		
	大総					#DIV/0!		
東金KC						#DIV/0!		
大網KC						#DIV/0!		
その他(芝山KC、山武KC)						#DIV/0!		
合計 (前年比)								

現在取りまとめ中

《JA山武郡市管内の作柄状況》

昨年は長梅雨と夏期の高温により、秋冬作では例年になく作柄不良となりました。本年は7月中旬に梅雨明けしたものの、その後の高温や8月の度重なるゲリラ豪雨・長雨により、特に年内出荷予定の圃場で生育不良や、病害による欠株が目立っています。特に排水対策が十分でない圃場では被害が顕著で、欠株により2～3割減収となりそうな圃場も散見されます。9月になり気温が低下し、土寄せ作業が始まっていることから、今後の肥培管理・防除作業により、生育の回復に繋がられるよう情報提供を行なっていきます。

病虫害の発生状況については、現在も白絹病の発生が多く、外葉の垂れ下がりや圃場の部分的な生育不良が発生しています。また、ヨトウムシの食害も例年より早めに発生し始めています。今後は気温の低下とともに、黒腐菌核病・小菌核腐敗病にも注意が必要です。これらの病害は9～10月が防除適期であるため、関係機関とともに生産者へ適期防除を伝えていきます。